

写

総務大臣

新藤 義孝 様

雨水排水対策事業における市町村負担の
軽減に関する要望書

平成 25 年 1 月 26 日

雨水排水対策事業における市町村負担の 軽減に関する要望書

要望書提出自治体

県名	自治体名	市町村長氏名
岩手県	宮古市	山本正徳
	陸前高田市	戸羽 太
	釜石市	野田武則
	大槌町	碓川 豊
	山田町	佐藤信逸
	野田村	小田祐士
宮城県	塩竈市	佐藤 昭
	気仙沼市	菅原 茂
	名取市	佐々木一十郎
	多賀城市	菊地健次郎
	岩沼市	井口経明
	東松島市	阿部秀保
	七ヶ浜町	渡邊善夫
	女川町	須田善明
福島県	相馬市	立谷秀清

雨水排水対策事業における市町村負担の 軽減に関する要望書

東日本大震災の被災市町村では、震災によって地盤が沈下したために、雨天時に道路や宅地等が冠水する被害が生じております。そのため、各市町村は復興交付金を活用して、雨水排水管路や排水ポンプ場等の整備を計画しております。

復興交付金を活用した事業は、基本的に、市町村負担額にも震災復興特別交付税が満額交付され、全額国庫負担となっておりますが、雨水排水事業については、受益者負担の観点等から、市町村負担額に震災復興特別交付税が満額交付されず、市町村負担が生じてしまいます。

今回の雨水排水対策事業は、震災復興のために不可欠なものであり、事業を実施してもその周辺地に利益をもたらすものではないため、通常事業と異なり、受益者負担の考え方が成り立つ事業ではありません。

つきましては、下記のとおりご要望申し上げますので、特段のご配慮をお願い致します。

記

1. 雨水排水対策事業の市町村負担については、他の復興交付金事業同様、震災復興特別交付税を満額交付し、市町村の負担を軽減すること。

平成 25 年 1 月 25 日

市町村名 気仙沼市

首長名 市長 菅原 茂